



〒010-0521
 男鹿市船川港南平沢字上大畑台30
男鹿市立男鹿南中学校
 TEL/FAX 0185-23-3241/24-4947
<https://edu.city.oga.akita.jp/ogaminami-jh/>
校報通算 第297号

未来に向かって前進し続ける男鹿南中

学校評価アンケートの結果を教育活動の一層の充実につなげます！

校長 森山直人

令和6年度もゴールが見えてきました。今年度の本校の取組を振り返り、次年度更なる発展を目指すべく、その方向性を定める時期です。生徒、保護者の皆さまからいただいた評価と職員の自己評価を基に、一層充実・改善すべきことを洗い出し、具体的なアクションにつなげます。

学校評価アンケート結果分析 (生徒、保護者、教職員対象)

※0.2ポイント以上の差があると有意差(たまたま起こった差ではなく意味のある差)があると考えられます。

<総評>

○ 3.5以上の項目が、生徒11、保護者6と、大変よい評価をいただきました。また、生徒・保護者・職員平均について、生徒、保護者平均より低くなっている項目が③⑩、保護者平均と同値の項目が4項目ありました。職員による自己評価が厳しかったことが影響しています。今後一層指導の充実を図っていかなければならないという職員の課題意識の表れと捉えています。

△ 昨年度から0.2下がった①は、今年度後半 SNS を介したトラブルが相次いで起こったことが影響していると思われます。自分ごととして捉えることのできる情報モラル指導に一層力を入れていきます。⑤はインターネット利用の時間と大きく関連しています。生徒会委員会やご家庭と連携しキャンペーン等を実施します。

<生徒評価>

◎ 3.7以上が②⑨⑩⑪⑫⑬⑮であり、昨年度より2項目増加しました。行事や部活動、地域での活動に充実感を抱いているようすが読み取れます。

<保護者評価>

△ 例年同様、③～⑤の学習指導に関する評価が低くなっています。お子さんの学力向上への期待と、授業の充実に対する願いであると強く受け止めております。授業改善は学校の最大ミッションです。教職員一同、この結果を真摯に受け止め、今年度できることは早急に取り組むとともに、南中生一人一人が安全・安心に生活できる学校づくり、学力を身に付ける授業づくりに向けて、チーム男鹿南中として取り組んでまいります。今後とも男鹿南中学校へのご支援、どうぞよろしくお願いいたします。

項目	R5		R6		
	後期	前期	後期		保護者
	生徒・保護者・職員平均	生徒	保護者		
① 学校生活	3.5	3.5	3.3	3.5	3.2
② 学習指導	3.4	3.4	3.5	3.7	3.3
③ 基礎学力	2.9	3.0	2.9	3.3	3.0
④ 学習意欲	3.3	3.2	3.1	3.2	3.0
⑤ 家庭学習習慣	2.8	2.7	2.6	3.0	2.5
⑥ 自信・自己有用感	3.1	3.3	3.2	3.3	3.2
⑦ 生徒指導	3.5	3.5	3.5	3.6	3.4
⑧ 教育環境	3.4	3.3	3.3	3.6	3.2
⑨ 情報発信	3.7	3.6	3.7	3.7	3.6
⑩ 地域連携	3.7	3.7	3.7	3.7	3.6
⑪ 部活動	3.4	3.4	3.4	3.7	3.5
⑫ 部活動指導	3.6	3.4	3.6	3.7	3.5
⑬ 学校行事	3.7	3.7	3.6	3.8	3.6
⑭ PTA活動	3.4	3.3	3.3	3.6	3.3
⑮ 職員の対応	3.8	3.6	3.6	3.8	3.6

記述にみる「くろおがる」の成果

【生徒】

- 地域の人と交流すれば地域の人でも自分たちも笑顔になれる！
- 将来に生きる学習を男鹿の未来を考えながらできて楽しかったです。
- くろおがる講座で来てくれる人は意外と男鹿の人じゃない人が多いけど、男鹿のことをよく考えていてすごいと思います。
- NSで今自分たちでお菓子を考えています。地域のためになると強く感じるので、販売に向けて頑張りたいと思います！！
- 小学校ではやらなかった活動を中学校に入ってたくさんできて楽しいです。くろおがる講座は将来の自分について考える機会になるし、NSはいろんな体験ができるし、南中の輪の活動では地域の人と関わることができてうれしいです。
- 普段あまりふれることのできない地域の人との交流や、いろいろな大人のお話を聴くことで今まで気がつかなかったふるさとのおよさを見つけることができたり、将来について視野を広げて考えたりすることができました。

【保護者】

- 地域での活動、本当によかったです。活動後、地域の方から声を掛けられることが何度もありました。昔と違い、通学もバスのため地域の方々も子どもの顔を知らない方がたくさんいらっしゃいます。住みやすい環境となるように、お互いに顔を覚える機会を継続し増やしていければ、子どもたちが卒業して大人になっても住みやすい明るい地域となっていけると 생각합니다。
- 男鹿中での南中の輪の活動でつくった「なまはげストラップ」、玄関に飾っています。いい交流ができてよかったです。男鹿中の地域の人達に顔っこを覚えてもらういい機会になりました。